鳥羽商船高等専門学校	開講年度	平成30年度 (2018年度)	授業科目	English Communication 2

科目基礎情報

科目番号	0010	科目区分	一般 / 必修
授業形態	演習	単位の種別と単位数	履修単位: 2
開設学科	電子機械工学科	対象学年	1
開設期	後期	週時間数	後期:4
教科書/教材	VISTA English Communication Ⅰ（三省堂）		
担当教員			

到達目標

・簡単な英語で書かれた比較的短い文章を直読直解できる。
・英語での指示や質問の内容を理解できる。
・基本的な構文を理解し、それを用いて簡単な英文を書ける。
・決まったフレーズを用いて、自己紹介や簡単な会話ができる。

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目1	簡単な英語で書かれた比較的短い文章を正確に直読直解できる。	簡単な英語で書かれた比較的短い文章を直読直解できる。	簡単な英語で書かれた比較的短い文章であっても直読直解できない。
評価項目2	英語での指示や質問の内容を正確に理解できる。	英語での指示や質問の内容を理解できる。	英語での指示や質問の内容を正しく、または全く理解できない。
評価項目3	基本的な構文を十分に理解し、それを用いて簡単ではあるが正確な英文を書ける。	基本的な構文を理解し、それを用いて簡単な英文を書ける。	基本的な構文を理解できない。それを用いて簡単な英文も書けない。
評価項目4	決まったフレーズを用いて、自己紹介や簡単な会話がスムーズにできる。	決まったフレーズを用いて、自己紹介や簡単な会話ができる。	決まったフレーズを用いても、自己紹介や簡単な会話ができない。

学科の到達目標項目との関係

教育方法等

概要	EC2は週４時間、２単位の半期授業である。 到達目標を目指して、①コミュニケーションへの関心・意欲・態度、②外国語表現の能力、③外国語理解の能力、④言語や文化についての知識、理解などを高める授業を行なう。 教科書『VISTA English Communication I』（三省堂）と並行しながら『コーパス1800』（東京書籍）も使用する。
授業の進め方・方法	1 授業は講義が中心となる。 2 各レッスンの扉の写真を見ながら、本文の内容について簡単なやり取りをする。 3 新出単語や連語についての発音と意味を確認する。 4 扱われている文法事項を確認、理解し、本文理解の助けとする。 5 本文の音声を聞き、音読練習を様々なやり方で行なう。 6 本文を訳読し、その内容に関する設問に答える。 7 課末の文法を中心とした練習問題を行ない知識を定着させ、会話表現を利用しながら表現活動を行なう。 8 ワークブックを利用し、レッスン全体の復習を行なう。
注意点	1 副教材は『VISTA English Communication Ⅰ Workbook』（三省堂）,『コーパス1800』（東京書籍）、『コーパス1800 チャンクマスター Workbook ①②』（東京書籍）、『ベーシックジーニアス英和辞典』（大修館書店）である。 2 提出物は、期日を厳守のこと。そうでない場合は減点対象となる。 3 予習と復習は必須であり、指名された際には答えることができるような姿勢で授業に臨むこと。 4 評価割合は、試験60、小テスト15、態度3、ポートフォリオ22である。「小テスト」には『コーパス1800』の確認テスト、長期休暇中の課題の確認テスト、GTEC for Students（一般基礎教育１の時間に受験予定）の得点などが含まれる。「ポートフォリオ」には、ノート、ワークブック、課題などが含まれる。

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
後期	3rdQ	1週	ENJOY COMMUNICATION 1 Nice to Meet You. Look and Learn 2 Reading Skill 1	初対面の人との挨拶や簡単な自己紹介ができる。 基本文型２、不定詞を体系的に理解できる 主語と述語動詞を確認し、文の内容を正確に理解できる。
		2週	Lesson 6 Toothbrushing in Edo	江戸時代の生活習慣について知る。
		3週	Lesson 6 Toothbrushing in Edo	日本文化を英語で紹介できる。 動詞と動名詞の違いを認識できる。
		4週	Take a Break! 2 Lesson 7 Machu Picchu	漫画「ののちゃん」を英語を通して鑑賞し、セリフとして表現される英語と日本語の違いが理解できる。 世界遺産であるマチュ・ピチュとその文化、また複合遺産に指定されている理由について理解できる。
		5週	Lesson 7 Machu Picchu	動詞の過去分詞形に慣れる。現在・過去・過去完了を使い分けることができる。
		6週	ENJOY COMMUNICATION! 2 Today's Special Look and Learn 3 Reading Skill 2	レストランでの客と店員の典型的なやり取りを理解する。 動名詞、現在完了形を体系的に理解できる。 文をつなぐ語に留意して、文の内容を正確に理解できるようになる。
		7週	中間試験	
		8週	試験返却、解答 Lesson 8 Motala and Landmines	誤答を訂正できる。 人間の行っていることのどのような面をモタラの話が象徴しているかを考えることができる。
	4thQ	9週	Lesson 8 Motala and Landmines	能動態と受け身の違いを理解できる。
		10週	Take a Break! 3 歌ってみよう Lesson 9 Dick Bruna	「Wings to Fly]の歌を通して、英語の歌詞に親しむ。 「ミッフィー」でおなじみのディック・ブルーナの社会的役割を知る。
		11週	Lesson 9 Dick Bruna	関係代名詞の主格・目的格の使い分けが理解できる。

		12週	ENGLISH COMMUNICATION!　3　How About This One? Look and Learn 4 Reading Skill 3 Lesson 10　Tsujii, the Great Pianist	買い物での客と店員の典型的なやり取りに慣れる。 受け身、関係代名詞を体系的に理解できる。 言葉のまとまりに留意して、文の内容を正確に理解できる。 辻井信行さんのインタビューを通して、偉業を達成するためには何が大切かを考えることができる。
		13週	Lesson 10　Tsujii, the Great Pianist	関係副詞を用いて、自分にとって特別な日や場所について説明できる。 形式主語Itを用いて、何をすることが重要だと思うかを述べられる。
		14週	Take a Break! 4　英語で言ってみよう Lesson 11　Ideas from Nature	スポーツを表す語彙に親しむ。 自然界からヒントを得て作られたものが私たちの暮らしを便利にしていることがわかる。
		15週	期末試験	
		16週	試験返却、解答	誤答を訂正できる。

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	聞き手に伝わるよう、句・文における基本的なリズムやイントネーション、音のつながりに配慮して、音読あるいは発話できる。	1	
				明瞭で聞き手に伝わるような発話ができるよう、英語の発音・アクセントの規則を習得して適切に運用できる。	1	
				中学で既習の語彙の定着を図り、高等学校学習指導要領に準じた新出語彙、及び専門教育に必要となる英語専門用語を習得して適切な運用ができる。	1	
				中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。	1	
			英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	1	
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。	1	
				説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	1	
				平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	1	
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。	1	
				母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。	1	
				実際の場面や目的に応じて、基本的なコミュニケーション方略(ジェスチャー、アイコンタクト)を適切に用いることができる。	1	
			英語運用能力向上のための学習	実際の場面や目的に応じて、効果的なコミュニケーション方略(ジェスチャー、アイコンタクト、代用表現、聞き返しなど)を適切に用いることができる。	1	
	工学基礎	グローバリゼーション・異文化多文化理解	グローバリゼーション・異文化多文化理解	それぞれの国の文化や歴史に敬意を払い、その違いを受け入れる寛容さが必要であることを認識している。	1	
				様々な国の生活習慣や宗教的信条、価値観などの基本的な事項について説明できる。	1	
				異文化の事象を自分たちの文化と関連付けて解釈できる。	1	
分野横断的能力	汎用的技能	汎用的技能	汎用的技能	日本語と特定の外国語の文章を読み、その内容を把握できる。	1	
				他者とコミュニケーションをとるために日本語や特定の外国語で正しい文章を記述できる。	1	
				他者が話す日本語や特定の外国語の内容を把握できる。	1	
				日本語や特定の外国語で、会話の目標を理解して会話を成立させることができる。	1	
				円滑なコミュニケーションのための態度をとることができる(相づち、繰り返し、ボディーランゲージなど)。	1	

評価割合

	試験	小テスト	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	60	15	0	3	22	0	100
基礎的能力	60	15	0	3	22	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0